

令和8年度 技術科年間指導計画【第2学年】

月	単元・題材・教材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 月	エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術、発電の仕組みと特徴、機械が運動を伝える仕組み、回転運動を伝える仕組みの特徴と用途、リンク機構やカム機構、電源の種類と特徴や、送電・配電の仕組み、電気回路の仕組み、電気機器の安全な使い方について理解している。	さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。 送電・配電の技術の工夫について考えている。 エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り「技術の見方・考え方」に気付くことができる。 電気による事故を防ぐ方法について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。
	エネルギー変換の技術による問題解決	電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。 構想に基づいて設計し機構モデルの回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。	「技術の見方・考え方」を働かせて問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
	社会の発展とエネルギー変換の技術	これまでの学習と、エネルギー変換の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、エネルギー変換の技術の概念を説明出来る。	エネルギー変換の技術の最適化について考えている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。
10 月	情報の技術の原理・法則と仕組み	情報の表現や記録ができる仕組み、情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法とデータ量の関係、情報通信ネットワークの構成、情報通信ネットワーク上での情報を利用する仕組み、情報の特性を理解して、情報を安全に利用することができる技能、情報セキュリティの基本的な知識について理解している。	情報の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。	主体的に情報の技術について考えようとしている。
	双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決	双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みを理解している。 安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバックができる技能を身に付けている。 情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。 使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。	自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。

※教材や単元の特色、進捗状況等によって変更となる場合があります。